

デュオの続きと転調について

上 明子

今年度も引き続き「音見つけスクール」の皆と勉強している、デュオの対旋律の作り方と共に、その出来上がった作品を違う調で演奏してみたらイメージが変わるのではと言う発想から、転調、つまりは他の調に行くための繋ぎの部分の書き方＝作曲のやり方をお話ししたいと思います。

転調をすることによって、一つの曲が違ったイメージに聞こえる事も感じて欲しいと思っています。

その転調を3種類の例を示しながらお話しして行きたいと思います。 テーマ曲は「夏の思い出」です。

「夏の思い出」はイ長調ですが、それを下属調の二長調、属調のホ長調、短2度上がった変口長調への転調の繋ぎを作って見ました。

イ長調から二長調、イ長調からホ長調、イ長調から変口長調、それぞれの場合の和音進行については別紙をご覧いただきながら、説明させていただきます。

転調を学ぶことによって、ご自分のお好きな曲のメドレーを作成することも可能になります。ご自分の得意とする曲を、繋ぎの部分をご自分で作曲して、メドレー作品を作り上げる事を目標になさることも転調を学ぶ励みにもなるのではと思っています。

今回はデュオ作品が課題とされていますので、これを機会にご自分の好きな曲をデュオに編曲することを学んでも良いのではと思います。

夏の思い出

AA#

A E A D B A E A

0334 5 43 22 23 4 - 33 34 5 4. 33 22 1 -

15. 15. 75. 25 65 15. 46 2 5 4 34 56?

A E A F#7 Bm F A

0334 5 43 22 23 4 - 33 34 5 4. 33 22 1 -

15 65 15 65 75 45 75 45 15 17 6#1 56 26 75 43 2 3

D C#m Bm G#m D Bm E7

66 67 1 76 75 0 5 64 0 55 55 55 43 4 43 23 4

4 1 4 1 37 0 7 26 0 6 37 46 26. 57 7

A E₇ A F#₇ D E A

 3 3 3 4 5 4 3 | 2 2 2 3 4 - | 3 3 3 5 7 6 · | 6 ? 2 1 - .
 1 5 1 5 7 5 6 5 | 1 ? 6 # 1 · | 6 4 5 3 - |

D E A A₇

 6 ? 2 1 · | 3 5 1 7 b 7 5 3 2 | 1 2 3 5 2 1 | 6 4 5 3 5 1 b 7 1 b 7 1 5 b 7 1 2 3
 1長調から下属調へ
 2長調へa つげる

D A D F# B₇

 6 ? 2 1 5 5 | 6 1 6 6 # 1 6 | 6 9 1 2 3 # 4 | 6 4 5 3 - 4 6 3 6 | 2 4 6 1 2
 1長調から属調へ
 木長調へのつなぎ

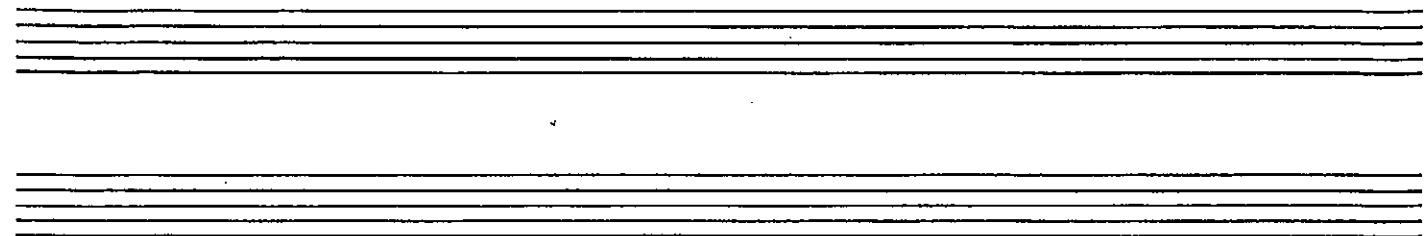
D A F₇

 6 ? 2 1 - | 1 b 2 b 3 4 b 5 b 6 | 1長調から短2度上り2度下り長調へのつなぎ | 6 4 5 3 5 1 b 6 b 5 b 6 b 7 1 - 2 -

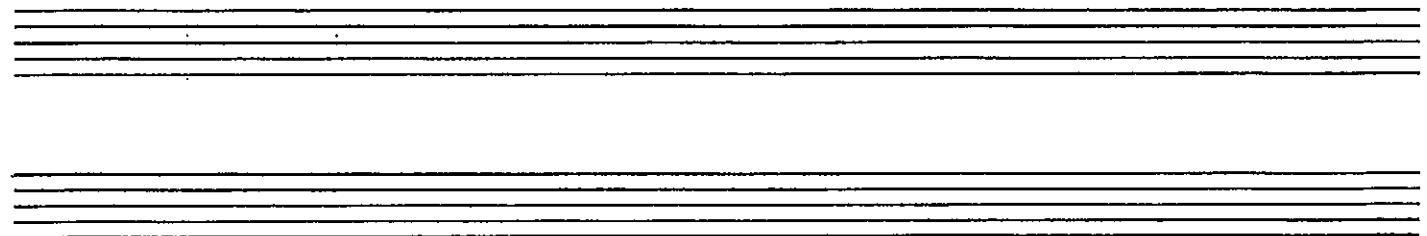
夏の思い出

A

Handwritten musical score for section A, staff 1. The score consists of four measures. The key signature is one sharp (F#). The first measure contains eighth-note patterns: 0 3 3 4 5 4 3 | 2 2 2 3 4 - | 3 3 3 4 5 4 · | 3 3 2 2 1 - . The second staff is blank.



Handwritten musical score for section A, staff 3. The score consists of four measures. The key signature is one sharp (F#). The first measure contains eighth-note patterns: 0 3 3 4 5 4 3 | 2 2 2 3 4 - | 3 3 3 4 5 4 · | 3 3 2 2 1 - . The second staff is blank.



Handwritten musical score for section A, staff 5. The score consists of four measures. The key signature is one sharp (F#). The first measure contains eighth-note patterns: 6 6 6 7 1 7 6 | 7 5 0 5 6 4 0 | 5 5 5 5 5 5 4 3 | 4 4 3 2 3 4 . The second staff is blank.

